

## 和木町教育委員会 学校における働き方改革に係る取組 (R8.3)

和木町教育委員会では、「山口県 学校における働き方改革加速化プラン」に基づき、持続可能な学校の指導・運営体制の構築や、教職員のワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、教職員の働き方改革に取り組んでいます。

**【目標】 時間外在校等時間※の上限方針の遵守**  
「月45時間、年360時間を超える教員の割合を0（ゼロ）%に近づける。」  
※ 時間外在校等時間：勤務時間外において、学校教育に関する業務を行っている時間

### 1 時間外在校等時間の削減状況

＜時間外在校等時間が月45時間を超える教員の割合の推移＞

	小学校	中学校
令和4年度	22.1%	29.6%
令和5年度	54.7%	38.7%
令和6年度	29.9%	54.4%

国のガイドラインには、1か月の時間外勤務が45時間を超えないように明記されています。

### 2 本町の主な取組

#### (1) 業務の見直し・効率化

- 会議・調査・各種書類の精選・簡素化
- 統合型校務支援システムの導入と運用
- 校務におけるICT活用促進

#### (2) 勤務体制等の改善

- 勤務時間管理の適正化(各学校へのICカードの整備)
- 学校閉庁日の設定(令和7年度:8/13～8/15)
- 留守番電話の活用
- 修了式を早め、学年末休業を拡大(修了式:3/26→3/24)

#### (3) 学校支援人材の活用

- 町雇用講師、支援員、教員業務支援員、ICT支援員の配置
- 部活動改革の推進(部活動指導員の配置)

教職員が子どもたちと向き合う時間を確保するために、学校における働き方改革に対する保護者・地域の皆様のご理解とご協力をお願いします

